



2025年6月10日

各位

会 社 名 シンバイオ 製 薬 株 式 会 社 代表者名 代表取締役社長兼 CEO 吉田 文紀 (コード番号: 4582) 問合せ先 常務執行役員兼 CFO 福島 隆章 (TEL. 03-5472-1125)

## 2025年12月期の通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、最近の業績動向を踏まえ、2025年2月6日に公表した「2025年12月期の通期業績予想」を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

## 1. 2025年12月期 通期業績予想の修正 (2025年1月1日~2025年12月31日)

- 1 1010   11/4/9/4   NEW   NE					
	売 上 高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,858	△4, 263	△4, 347	△4, 468	△80. 45
今回修正予想(B)	1,400	△4, 262	△4, 467	△4, 592	△95. 95
増減額(B-A)	△458	1	△120	△124	_
増減率(%)	△24. 7	0.0	△2.8	△2.8	_
(ご参考) 前期実績 (2024 年 12 月期)	2, 452	△3, 876	△3, 689	△3, 833	△85. 00

## 2. 修正の理由

2025年12月期業績予想に関しては、トレアキシン®につきましては医療機関において後発医薬品への切り替えが進行しており、また、新規治療薬により治療の選択肢が広がったため処方機会が減少する傾向にあります。そのため下半期において、現時点の売上高の落ち込み分を挽回することは困難と判断し、2025年12月期の通期見通しを1,400百万円と修正し、売上高を458百万円(対前回予想 $\triangle$ 24.7%)引き下げました。

販売費及び一般管理費については、開発費以外の経費削減に努めたことにより、販売費及び一般管理費全体は5,330百万円(対前回予想△290百万円)の減少を見込んでおります。なお、現在進めております造血幹細胞移植後アデノウイルス感染症のグローバル第3相臨床試験開始の準備に加え、現在進行中のNK/T細胞リンパ腫国際共同第1b臨床試験、造血幹細胞移植後CMV感染症第2相臨床試験については計画通りで変更ありません。

以上の結果、営業損失は4,262百万円(対前回予想+1百万円)と前回予想を維持しましたが、 外貨建資産の為替変動によりドル建て預金残高の評価損失と社債発行諸費用等の増加で、経常損 失4,467百万円(対前回予想△120百万円)及び親会社株主に帰属する当期純損失4,592百万円(対前 回予想△124百万円)と予想を修正いたしました。

なお、為替レートは、前回予想では1 \* \*ドル=150.00円を前提としておりましたが、今回1 \* \*ドル=142.00円の前提に変更しております。





※業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の 前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上